

# セルリアン

四 中 だ よ り

令和5年(2023年)

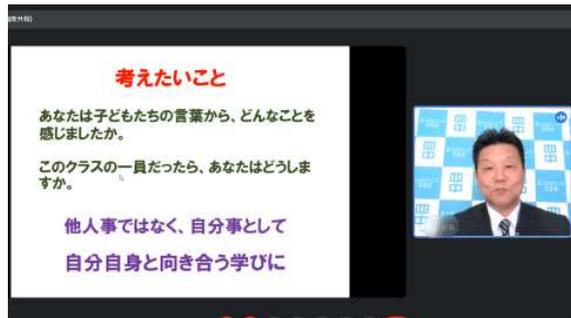
11月21日(火)

上田市立第四中学校  
(担当) 教頭 石原英樹

※ホームページも更新中! 「上田四中」で検索 または <http://www.school.umic.jp/ueda4/>

季節は秋から冬へと移ろう中、第四中学校では様々な活動が充実してきています。また、他者への思いや自分の考え方・進路などをじっくり考える機会も多くなってきました。今号では、その様子を紹介します。

## 自分自身の問題として考える ～授業参観・後期人権同和学习～



11月は秋の人権同和学习月間です。この日に先立ち、11/1(水)には、そのスタートとして、朝の時間に校長講話をリモートで行いました。

校長より、絵本『わたしのせいじゃない -せきんにについて-』(岩崎書店 レイフ・クリスチャンソン 文、二文字理明 訳、ディック・ステンバリ 絵)を紹介しながら、この学習を自分の問題として考えながら進められるよう話しました。

その後も各学年で学習を進めながら、11/6(月)の第3回の授業参観では、全学年・クラスで人権学習を公開しました。「ちがいのちがい」や「部落差別」について学びました。



この日は、PTA主催の親子人権講演会も併せて実施し、全校生徒と参観の保護者が一緒に参加しました。これも、新型コロナウイルス禍以来、中止となったりリモート・オンライン配信となったりしてきましたが、久しぶりの参集開催ができました。今回は、ダイバーシティ信州代表の小泉涼さんを講師にお迎えし、「性の多様性について」をテーマにお話をさせていただきました。



ここ最近ではLGBTQという言葉について報道等で触れる機会も増えてきましたが、「どこか遠い世界の、自分とは関わりのない話」ではなく、真剣にお話を聴き、積極的に質問するなど、自分たちの身近な問題として考えようとする姿がありました。

## 人の心に届ける仕事から学ぶ ～四中アカデミー「仕事を学ぼう」～

毎週水曜の放課後四中アカデミーでは、外部講師によるキャリア学習講座「仕事を学ぼう」を実施しています。10月から11月にかけては、2回の講座を開催しました。

10/25(水)には、「音楽に関わる仕事を学ぼう」をテーマに、長野医療衛生専門学校の音楽療法士学科・高橋和奈枝(かなえ)さんを講師にお迎えしました。



高橋さんからは、音楽療法士とは「音楽が体や心に働きかける力を、病気や障がいのある人に目的をもって用いる仕事」であると教えていただきました。その後、参加生徒たちは、高橋さんがわざわざお持ちくださったいろいろな楽器の演奏を体験しながら、その力を実感していました。



11/1(水)は、地元・上田ケーブルビジョン(UCV)の地域情報課・清水望和(みわ)さんを講師にお迎えし、「UCVの仕事学ぼう」の講座でした。

清水さんは、自分で取材をするだけでなく、番組の企画や現地での撮影、また画像の編集や番組への出演など、様々な仕事をしているそうです。その後、生徒も撮影や動画編集の体験をさせていただきました。また、最後の質問コーナーでは「自分で『作って良かった』と思うのはどんな番組ですか?」との質問に「多くの人に喜んでもらえるだけでなく、たとえ少ない人であっても、その人にとって本当に大切な思い出になるような番組になってくれれば嬉しい」とのお答えでした。

### ～学校風景より～

0→1チャレンジの様子(10/25)

↓足湯につかる(左)・保育園でけん玉披露(右)↓



城下地区あいさつ運動(11/1)



### 当面の主な行事予定

11/22(水) 生徒会役員選挙立会演説会・投票

12/ 7(木)・8(金)・11(月)・12(火)・14(木) 三者懇談会

20(水) 生徒総会 27(水) 二学期終業式